

# ふくらく通信

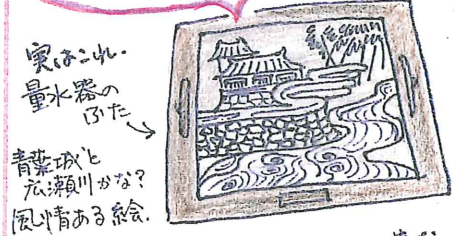
発行 菅野 香織

ご意見・ご感想はこちらへ  
〒980-8529 仙台市青葉区一番町1-16-5  
河北仙報内「ふくらく通信」まで

または、ネット版へ

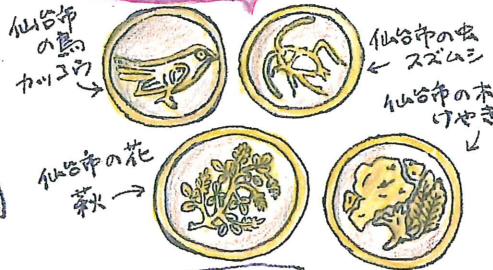
河北新報社運営のウェブサイト「ふらっと」にて、ブログの「ふくらく通信・ネット版」を開設しています。「ふらっと」は会員登録無料。会員はコメントの書き込み、メールができます。参加してみてくださいね。

### その3. 器具のフタにも

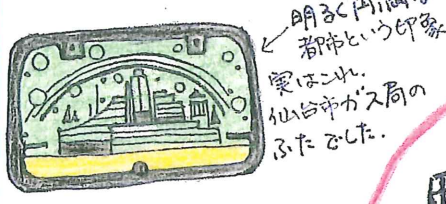
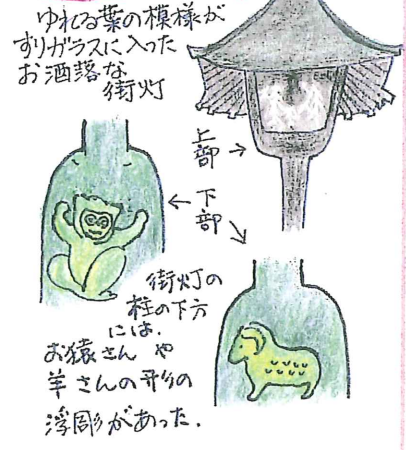


### 道端に よめ込んでいる物

### その2. 足元にも ありますよ。



### その1. どこにあるか 分かりませんか？

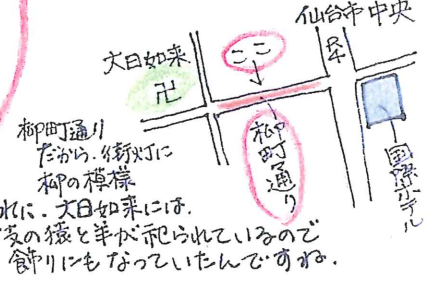


## 仙台 ゆるゆる歩き

### 町の印を見つけよう

町のあちこち  
に「ここは、こんな  
所だよ」と教えてく  
るようなざり気ない  
飾りがあります。  
それは、町の雰囲気や  
特徴が伝わる「印」みたい  
なものです。  
そんな町の「印」を見つ  
けてみませんか？「これか  
なかな面白いですよ。  
町を作る人の温り  
に気がき、町がさらに  
好きになるでしょう。」

### ～その1の場所とは？～



### 他にも まだまだあります

仙台駅からKスタに行く途中、  
「宮城野通」には、和歌の  
書かれたタイルがあります。  
アーケード内や、長町笹谷街道など、  
仙台市内のあちこちの道端に、



### ～その2の場所とは？～

青葉通りから一本北側の通り、アーケードの「クリストド」の中です。  
植木の縁取りに、仙台市の鳥・虫・花・木の印が貼りますよ。  
また、床を見ると、昔「伝馬町」だった印もあるんですよ。

仙台港に程近い、蕎麦の水田地帯や、岩沼辺りでも見つけました。

田んぼの中にあるサギの姿に、  
「あれ？ちがって色が違うなあ？」と思って  
気をつけて見ると、それは  
「アマサギ」でした。

### 《アマサギ》

漢字では「猩猩鷲」(シウジウサギ)と書く。シウジウとは、想像上の怪獣で、鮮やかな紅色の皮でできている。(それ、鮮やかな紅色を猩猩色と呼ぶ)  
猩猩色のサギ、というらしいけれど、羽の色は亜麻色かな？  
と思ったがどうなのかな？  
漢字と違って名前が「アマサギ」、  
という、ちがって不思議なサギである。

